

東大阪市  
第68回憲法週間  
市民のつどい



# Human rights concert

# ヒューマンライツコンサート

音楽は人権をどう表現しているのでしょうか？

みなさんがよく知っているクラシック音楽は  
どのような背景から生まれたのでしょうか？  
管弦楽アンサンブル演奏とわかりやすいおはなしで、  
ゆったりと楽しいひとときを過ごしませんか？

♪オペラ『フィガロの結婚』序曲、♪オペラ『カルメン』前奏曲、  
♪世界各国・日本の音楽など、解説をまじえて、お楽しみいただけます

講師 まつもと しずお  
松本 城洲夫さん  
(イタリア生活文化協会会長、(有)サビーナネット代表取締役)  
演奏 アンサンブル・サビーナ

平成27年 **5月15日(金)** 午後1:00~3:00  
(30分前に開場します)



東大阪市立荒本人権文化センター  
ホール

- 手話通訳あり (申込不要)
- 一時保育あり (申込必要)
- 1歳半~就学前幼児

問い合わせ先・保育申込先

東大阪市人権文化部人権室人権啓発課

電話 06-4309-3156 FAX 06-4309-3823

メール [jinkenkeihatsu@city.higashiosaka.lg.jp](mailto:jinkenkeihatsu@city.higashiosaka.lg.jp)

**入場無料**  
定員404人  
当日先着順

第68回憲法週間 市民のつどい

# ヒューマンライツコンサート プログラム

- 12:30～ホール開場
- 13:00～式典（主催者・来賓あいさつ）
- 13:30～ヒューマンライツコンサート
- 15:00 終演予定



## 予定楽曲

### ～クラシック音楽～

- ♪オペラ『フィガロの結婚』序曲
- ♪オペラ『カルメン』前奏曲 ハバネラ

### ～世界の歌曲や民謡など～

- ♪埴生の宿
- ♪椰子の実
- ♪懐かしのヴァージニア
- ♪スワニー河 など

きいたことのある曲が  
いっぱいです！

楽曲は当日変更になることがあります

まつもと しずお  
松本 城洲夫



わかりやすく、楽しい「ヒューマンライツ」のおはなし！

府内自治体を中途退職して（有）サビーナネット（2014年12月にじんぶんネットから社名変更）を設立し、民間の立場で人権教育・啓発、人権文化などの事業に取り組み、長年に渡って龍谷大学で人権論を講義してきた。一方、若年より独学で声楽を学び、1991年より毎年イタリアへ渡る。その際知り合った音楽家との親交をきっかけに、2004年に「イタリア生活文化交流協会」を設立。ローマ近郊サビーナ地方の人々との生活文化交流事業をすすめ、この交流の中から日本とイタリアの音楽家との協働で、「豊かな音楽は、お互いを人間として尊敬し、助け合う友情から生まれる」をモットーに、2006年に「友情のサビーナ・オーケストラ」を結成し、毎年コンサートを開催している。イタリア生活文化交流協会会長、（有）サビーナネット代表取締役。

元龍谷大学人権論講師。大阪府内や三重県内などの自治体で人権審議会委員も務めている。

## アンサンブル・サビーナ

のびやかで豊かで、楽しくなるアンサンブル！

イタリアの世界的音楽家との交流の中から結成された「友情のサビーナ・オーケストラ」の女性メンバー有志で編成した管弦楽アンサンブル。

オーケストラもアンサンブルも、様々な個性が集まった小さな社会であり、音楽家一人ひとりの個人の自由・自立と、お互いを尊敬し助け合う社会性の獲得が演奏の発展には不可欠であると考えて活動している。また、それぞれの楽曲に込められた作曲家の想いや願いを深く理解して演奏することも、とても大切なことであり、全てのメンバーが自由な想像力から主体的に演奏に関わり、お互いに対話し合うことによって気高く調和のあるアンサンブルが生まれるという趣旨で、日々演奏活動に取り組んでいる。



また、2012年4月には、はじめての演奏CDである「友情の絆」をリリースした。

5月1日から7日は「憲法週間」です★届けよう やさしい心を人々に